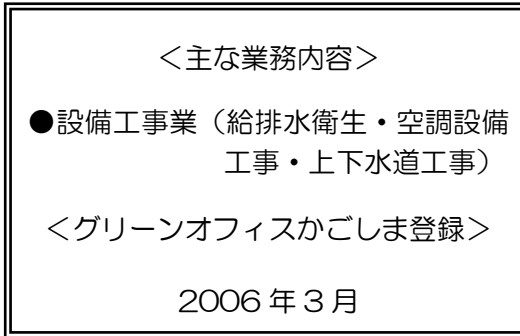


環境経営事業所訪問記

旭工業株式会社



事業所の全景



木質バイオマス

今回、鹿児島市荒田1丁目にある[旭工業株式会社](#)を訪問しました。

近くには、鹿児島大学・鹿児島市民病院があります。

環境関連事業を推進していることもあり、鹿児島市環境管理事業所はスタート当初から取り組んでいます。長年の環境配慮事業・環境活動が認められ、2023年度には鹿児島市から[グリーンオフィスかごしま（環境管理事業所）優良事業所](#)の表彰を受けています。

理念と事業

経営理念には「人間と地球にやさしいライフラインの整備と快適環境を創造する」を掲げています。

人々が快適で安全に生活し働くための「空気」「水」「ひかり」の快適環境を支えるライフラインである空気調和設備、給排水衛生設備、電気通信設備、水供給、水処理等のシステムを提案し、工事する事業を推進しています。



冷暖房設備

環境活動の取り組み

環境目標としては、「電気使用量削減」、「省エネ設備の技術提案」、「バイオマスボイラー提案営業」の3項目を掲げ、本業と連動した推進に配慮しています。



中水道設備

1. 電気使用量削減

新エネルギー・省エネ設備導入を主な事業として推進するとともに、自社ビル屋上に太陽光発電（10kW）を設置しています。

事務所の電灯は全てLED照明、窓は「Low-E 複層ガラス」を使用、節水型トイレと人感センサーに更新しています。



自社ビルの太陽光発電

2. 新エネルギー・省エネ設備提案

「木質バイオマスボイラー提案営業」を環境目標とし、鹿大病院・垂水道の駅・長崎県雲仙市に木質バイオマスボイラー施設を導入しています。

木質チップは、「地産地消」に配慮し地元材を有効活用し、温水・蒸気等熱エネルギーに変換しています。

その他、太陽光発電（PV）、太陽熱利用システム、燃料電池の新エネルギー設備や省エネ空調設備等提案も行っています。



Low-E 複層ガラス

3. 周知・教育

事務所には、照明スイッチや扉に節電啓発シールを貼付しており、月1回は、社内会議で化学物質関連資料等を使用しながら「環境法令化学物質」について環境教育を行っています。



人感センサー

これからの活動

本業としては、木質バイオマスボイラーの実績ができてきたので、今後事業の柱にするために充実強化していき、企業としてはSDGsを取組む必要性を感じているので、今後どのように実践していけるかを検討したいとのことです。

法令順守については、企業の義務であり、若手社員を中心に社内教育に力を入れていきたいとのことです。

貴重なお時間に、取材にご協力いただき、本当にありがとうございました。